

公益財団法人日本失明予防協会

平成30年度 事業報告書

本協会の事業目的である失明原因の解明と失明予防並びにウイルス眼炎その他の眼感染症の予防及び研究を行うとともに、これらの研究に対する助成と失明予防についての知識の普及・啓発に努めており、また、WHOをはじめ国際失明予防機構との連携を密にして、失明予防のための国際協力にも積極的に取り組んでいる。

平成30年度においても、研究助成のほか失明予防に関する事業について積極的な推進を図ってきた。本年度の事業活動内容は次のとおりである。

1. 一般研究助成(公募)事業

次の研究課題について、助成を行った。

「極性を持つ網膜色素上皮細胞を用いた β A3/A1 crystallin の加齢黄斑変性の進行予防の機序解明」

(寺崎 寛人:鹿児島大学大学院医歯学総合研究科感覚器病学講座眼科学)

2. 特定研究助成(公募)事業

・実施するための寄附金が集まらず、本年度は助成を行わなかった。

3. 国際協力助成事業

1) 留学研究助成(非公募)

外国、主として東南アジア諸国から日本に短期留学する眼科医に対して研究助成を行っているが、本年度は次の1名に対して助成を行った。

Yulia Aziza Azis (デイポネゴロ大学卒<インドネシア>) 受入先:京都府立医科大学大学院

2) ワークショップ助成(非公募)

インターカントリー失明予防ワークショップは、平成7年から世界保健機構(WHO)指定西太平洋地区失明予防東京センター(順天堂大学眼科教室内)が隔年開催しているものであり、本年度は開催されず助成を行わなかった。

3) WHO 提唱の Universal Eye Health 活動に全面的に協力しているところであり、引き続き国際失明予防協力機構(IAPB)及びWHOとの連携のもとに、国際失明予防事業推進に協力している。

4) 2019年3月にバンコクで開催された APAO2019 での西太平洋地域失明予防会議の後援を行った。

4. 学会等研究助成(非公募)

次の学会等を後援し、事業経費の一部について助成を行った。

- ・第15回日台眼科ジョイントミーティング(30年10月:東京国際フォーラム)
- ・Aichi Retina Club 講演会(30年7月:愛知医科大学医学部眼科学講座)
- ・第122回日本眼科学会総会時の東南アジア(ラオス)眼科医師招聘経費

5. 失明予防に関する啓発事業(非公募)

毎年度、眼疾患の予防と検診に関するパンフレットを各方面に配布するほか、本協会の眼科医である会員が関係各団体と協力して、地域ごとに成人病性眼疾患の予防と検診、学校保健の場を活用しての児童、生徒の眼の健康管理と眼疾患の予防思想の普及と啓発に取り組んできており、その実を挙げている。

本年度も、一般の人を対象とした目に関する正しい知識を啓発するパンフレット「チェック&チェック<part46>」及び「会報<vol.31>」を発行し、会員はじめ関係各方面に配布して広く啓発に努めた。

6. 「目の愛護デー」行事への協賛・後援

1) 厚生労働省主催の「目の愛護デー」行事への協賛

視覚障害、感染症眼疾患、生活習慣病による眼疾患等に対する予防意識の高揚を図るとともに、眼疾患の早期発見、治療等目の衛生に関する注意を喚起し、公衆衛生の向上を図るというもので、10月10日を「目の愛護デー」として主催する厚生労働省及び日本眼科医会の協賛要請を受入れ、協力した。

2) 都道府県眼科医会主催の「目の健康講座」行事を後援し、各開催会場に失明予防に関するパンフレットを配布した。(16か所:4千部)

3) 東京都眼科医会主催の「Tokyo Eye Festival 2018」行事を後援し、開催会場に「募金箱」設置支援を得て寄附を募り、併せてパンフレット(5百部)を配布した。

4) 愛媛県眼科医会主催の「目のこと何でも電話相談」行事を後援した。

7. 募金活動

本協会は、税法上の「特定公益増進法人」の認定を受けて基盤強化のための募金活動を積極的に行った結果、各方面からの募金の趣意に賛同いただき、多くの寄附があった。寄附件数 220件、寄附金総額は 10,003,450 円 となっている。

8. 会員の増強対策

本協会の事業基盤の一層の強化を図るためには、正会員(個人、法人)の増加が必要であり、本年度も関係各方面に対して入会要請を行った。

30年度末の会員数は、個人会員 844名、法人会員 39法人となっている。

9. 理事会、評議員会の開催

本年度における理事会及び評議員会の開催状況は次のとおり。

○ 理事会

第1回 平成30年 5月16日(水)

- ・29年度事業報告書及び収支決算書を承認
- ・辞任に伴う理事の選任を承認

第2回 平成30年 6月16日(土)

- ・日台眼科ジョイントミーティングに対する助成を承認

- ・外国留学眼科医の会会員への寄付依頼文を承認
- 第3回 平成30年 9月19日(水)
 - ・30年度留学研究助成者を決定(応募:4件)
 - ・会報(vol.31)記事を承認
 - ・事務所移転計画を承認
- 第4回 平成30年12月19日(水)
 - ・30年度一般研究助成者を決定(応募:7件)
 - ・学会等研究助成金の交付を決定
 - ・APAO2019 失明予防会議後援名義使用許可等を承認
- 第5回 平成31年 2月16日(土)
 - ・31年度事業計画及び収支予算を承認
 - ・退任に伴う広報委員の選任を決議
- 第6回 平成31年 3月13日(水)
 - ・31年度留学研究者募集要項等を承認
 - ・チェック&チェック(part47)の発行を承認

○ 評議員会

- 定 時 平成30年 6月16日(土)
 - ・29年度事業報告書及び収支決算書を承認
 - ・役員(理事)の選任を決議
- 臨 時 平成30年10月25日(木)
 - ・定款の一部変更を承認
- 臨 時 平成31年 2月16日(土)
 - ・31年度事業計画及び収支予算の内容について報告

10. 付属明細書の作成

平成30年度事業報告書には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書は「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

以上